対象レコード数: 2,211

抽出期間 2022/04/01 ~ 2023/03/31

「手術部報告」を含む

所属部門:	すべて	2022年度 期間:2022/04/01~2023/03/31 報告数:2,211件 施設数:65施設 平均実稼働病床数:627床
職種:	すべて	
発生場所:	すべて	
発生場所詳細:	すべて	
患者の確定:	すべて	
器材の選択・使用者:	すべて	
器材の所持者:	すべて	
器材の汚染:	すべて	
使用目的:	すべて	
発生状況:	すべて	
器材項目:	すべて	
器材名:	すべて	
受傷部位:	すべて	
安全器材:	すべて	
受傷の程度:	すべて	
手袋着用:	すべて	
HBs抗体:	すべて	
緊急処置時受傷:	すべて	

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	809	37.3%
2	病棟部門	730	33.7%
3	外来部門	125	5.8%
4	中材・手術部門	274	12.7%
5	検査部門	66	3.0%
6	放射線部門	22	1.0%
99	その他	140	6.5%
合計		2,166	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	548	24.9%
2	レジデント・研修医	265	12.0%
3	医学生	20	0.9%
4	看護師	1,070	48.5%
5	准看護師	2	0.1%
6	看護助手	26	1.2%
7	看護学生	1	0.0%
8	臨床検査技師	57	2.6%
9	放射線技師	11	0.5%
10	歯科医師	35	1.6%
11	歯科衛生士	13	0.6%

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	42	1.9%
13	薬剤師	16	0.7%
14	助産師	23	1.0%
16	臨床工学技士	6	0.3%
99	その他	70	3.2%
合計		2,205	

医師診療科

1	内科	124	33.9%
2	外科	34	9.3%
3	麻酔科	11	3.0%
4	整形外科	9	2.5%
6	形成外科	9	2.5%
7	小児科	21	5.7%
8	産婦人科	15	4.1%
9	眼科	10	2.7%
10	皮膚科	18	4.9%
11	泌尿器科	15	4.1%
12	耳鼻咽喉科	12	3.3%
13	精神・神経科	2	0.5%
14	放射線科	13	3.6%
15	歯科・口腔外科	8	2.2%
16	脳神経外科	9	2.5%
17	腎透析部	5	1.4%
18	中央臨床検査	3	0.8%
19	救急部	29	7.9%
99	その他	19	5.2%
合計		366	

レジデント・研修医診療科

1	内科	67	37.4%
2	外科	11	6.1%
3	麻酔科	1	0.6%
4	整形外科	3	1.7%
7	小児科	8	4.5%
8	産婦人科	9	5.0%
9	眼科	1	0.6%
10	皮膚科	5	2.8%
11	泌尿器科	3	1.7%
13	精神・神経科	2	1.1%
14	放射線科	2	1.1%
15	歯科・口腔外科	9	5.0%
16	脳神経外科	2	1.1%
17	腎透析部	2	1.1%
18	中央臨床検査	1	0.6%
19	救急部	42	23.5%

99	その他	11	6.1%
合計		179	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

1	清掃業務担当者(委託業者含む)	14	46.7%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	16	53.3%
合計		30	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	651	29.6%
2	病棟病室外	187	8.5%
3	救急部門	124	5.6%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	78	3.5%
5	手術部	614	27.9%
6	外来診察室(処置室)	185	8.4%
8	採血室	33	1.5%
9	透析室	16	0.7%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	127	5.8%
11	臨床検査部	17	0.8%
12	病理部	34	1.5%
13	中央材料室	25	1.1%
14	分娩室	12	0.5%
16	薬剤部	16	0.7%
17	化学療法センター	9	0.4%
99	その他	75	3.4%
合計		2,203	

発生場所詳細(病室)

1		16	7.2%
2		13	5.8%
3		16	7.2%
4		10	4.5%
5		14	6.3%
99	その他	154	69.1%
合計		223	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	17	13.4%
2	ナースステーション	56	44.1%
3	処置室	36	28.3%
99	その他	18	14.2%
合計		127	

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	20	12.8%
2	外科	3	1.9%

4	整形外科	1	0.6%
5	リハビリ科	1	0.6%
6	形成外科	2	1.3%
7	小児科	11	7.1%
8	産婦人科	3	1.9%
9	眼科	10	6.4%
10	皮膚科	13	8.3%
11	泌尿器科	5	3.2%
12	耳鼻咽喉科	13	8.3%
13	精神・神経科	1	0.6%
15	歯科・口腔外科	40	25.6%
16	脳神経外科	1	0.6%
17	腎・透析	1	0.6%
99	その他	31	19.9%
合計		156	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	23	71.9%
2	病理解剖室	8	25.0%
99	その他	1	3.1%
合計		32	

5. 患者の確定

1	はい	1,953	90.1%
2	いいえ	124	5.7%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	91	4.2%
合計		2,168	

患者区分

1	入院	1,534	80.9%
2	救急外来	104	5.5%
3	外来(救急除く)	248	13.1%
4	不明	9	0.5%
合計		1,895	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	18	1,662	146	1,826
HCV抗体	121	1,691	36	1,848
HBs抗原	81	1,747	46	1,874
HBe抗原	6	558	1,057	1,621
梅毒	41	1,259	414	1,714
ATLA	26	582	977	1,585

6. 器材の選択・使用者

1	はい	993	58.2%
2	いいえ	519	30.4%
3	適切な回答なし	195	11.4%
合計		1,707	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	355	16.6%
2	受傷した本人が持っていた	1,475	68.8%
3	誰も持っていなかった	313	14.6%
合計		2,143	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	517	24.5%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	953	45.1%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	305	14.4%
4	血液などが付着していたかどうか不明	339	16.0%
合計		2,114	

8. 使用目的

1	不明	66	3.1%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	459	21.5%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	7	0.3%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	19	0.9%
5	静脈ラインの接続・増設	12	0.6%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	91	4.3%
7	静脈採血	238	11.1%
8	動脈採血(血液ガス)	75	3.5%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンパール等)	57	2.7%
10	耳介・指・足底など穿刺	11	0.5%
11	縫合	338	15.8%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	119	5.6%
13	電気メスによる切開	7	0.3%
14	剃毛・除毛	2	0.1%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	86	4.0%
16	薬剤準備・輸液準備(ミキシングなど)	47	2.2%
17	病理検体切り出し	18	0.8%
18	歯科関連(記載)	43	2.0%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	441	20.6%
合計		2,136	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	204	94.4%
2	ラインからの採血	12	5.6%
合計		216	

8. 使用目的採血方法: 動脈採血

1	直接穿刺	65	91.5%
2	ラインからの採血	6	8.5%
合計		71	

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	114	5.2%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	600	27.5%
14	患者の抑制介助時	82	3.8%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	251	11.5%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	109	5.0%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	32	1.5%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	128	5.9%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	35	1.6%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	51	2.3%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	75	3.4%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	157	7.2%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	17	0.8%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	142	6.5%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	27	1.2%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	5	0.2%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	19	0.9%
99	その他	340	15.6%
合計		2,184	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	560	25.9%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	157	7.3%
3	血液ガス専用の注射器の針	26	1.2%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	3	0.1%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	24	1.1%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	176	8.1%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	91	4.2%
8	真空採血セットの針(注:真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	14	0.6%
9	ルンバール針又は硬膜外針	9	0.4%
10	何にも接続されていない注射針	20	0.9%
11	動脈カテーテル誘導針	11	0.5%
12	中心静脈カテーテル誘導針	33	1.5%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	4	0.2%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	6	0.3%
28	分類不能な針	19	0.9%
29	その他の中空針	102	4.7%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	5	0.2%
31	縫合針	343	15.9%

32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(ディスプレイザブルの外科用メスは45)	18	0.8%
33	剃刀、刃	56	2.6%
34	プラスチック製ピペット	3	0.1%
35	はさみ	11	0.5%
36	電気メス	4	0.2%
38	骨片	1	0.0%
39	布鉗子	1	0.0%
40	マイクロトームの刃	10	0.5%
41	トロッカー(套管針)	3	0.1%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ搔かれた等)	167	7.7%
45	ディスプレイザブル外科用メス	61	2.8%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	20	0.9%
47	ステーブル/金属縫合糸	2	0.1%
48	ワイヤ	19	0.9%
49	ピン	17	0.8%
50	ドリルビット	7	0.3%
51	鑷子、鉗子類	18	0.8%
58	種類のわからない鋭利器材	17	0.8%
59	その他	108	5.0%
60	薬剤アンプル	6	0.3%
61	薬剤バイアル	2	0.1%
66	ガラスの毛細管	4	0.2%
67	ガラススライド	1	0.0%
78	種類のわからないガラス製品	1	0.0%
79	その他のガラス製品	4	0.2%
合計		2,164	

中空針のゲージ数

インシュリン用	200	19.6%
ツベルクリン用	13	1.3%
24/25ゲージ	93	9.1%
23ゲージ	153	15.0%
22ゲージ	226	22.1%
21ゲージ	32	3.1%
20ゲージ	31	3.0%
19ゲージ	8	0.8%
18ゲージ	113	11.1%
その他	122	11.9%
不明	30	2.9%
合計	1,021	

11. 安全器材

1	はい	386	20.3%
2	いいえ	1,513	79.7%
合計		1,899	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	59	16.9%
---	-------	----	-------

2	一部(部分的)作動	125	35.7%
3	いいえ	144	41.1%
4	不明	22	6.3%
合計		350	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	149	43.6%
2	安全機構の作動中	87	25.4%
3	安全機構の作動後	81	23.7%
4	不明	25	7.3%
合計		342	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	181	27.3%
2	いいえ	481	72.7%
合計		662	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.	右手背第1指	51	2.3%
2.	右手背第2指	68	3.1%
3.	右手背第3指	47	2.2%
4.	右手背第4指	21	1.0%
5.	右手背第5指	11	0.5%
6.	右手背内側	21	1.0%
7.	右手背外側	7	0.3%
8.	右手掌内側	33	1.5%
9.	右手掌第5指	18	0.8%
10.	右手掌第4指	46	2.1%
11.	右手掌第3指	91	4.2%
12.	右手掌第2指	211	9.7%
13.	右手掌外側	29	1.3%
14.	右手掌第1指	136	6.2%
15.	左手掌第1指	210	9.6%
16.	左手掌外側	32	1.5%
17.	左手掌第2指	386	17.7%
18.	左手掌第3指	137	6.3%
19.	左手掌第4指	46	2.1%
20.	左手掌第5指	25	1.1%
21.	左手掌内側	31	1.4%
22.	左手背外側	8	0.4%
23.	左手背第5指	11	0.5%
24.	左手背第4指	31	1.4%
25.	左手背第3指	68	3.1%
26.	左手背第2指	94	4.3%
27.	左手背内側	29	1.3%
28.	左手背第1指	63	2.9%
30.	前面右手首	17	0.8%

31.前面右前腕	25	1.1%
32.前面右上腕	29	1.3%
33.前面右顔面	2	0.1%
34.前面右胸腹部	3	0.1%
35.前面右下腹部	2	0.1%
36.前面右大腿部	8	0.4%
37.前面右下腿部	3	0.1%
38.前面右足背部	4	0.2%
40.前面左胸腹部	1	0.0%
42.前面左大腿部	8	0.4%
43.前面左下腿部	3	0.1%
45.前面左上腕	22	1.0%
46.前面左前腕	39	1.8%
47.前面左手首	18	0.8%
49.後面左前腕	7	0.3%
50.後面左上腕	10	0.5%
55.後面左下腿部	1	0.0%
60.後面右大腿部	2	0.1%
63.後面右上腕	5	0.2%
64.後面右前腕	9	0.4%
合計	2,179	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	393	18.2%
1.2 表在性(少量の出血)	1,290	59.8%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	457	21.2%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	18	0.8%
合計	2,158	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,451	67.1%
2 2重の手袋	431	19.9%
3 手袋なし	282	13.0%
合計	2,164	

15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,592	75.5%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことがある)	19	0.9%
3 いいえ	303	14.4%
4 不明	194	9.2%
合計	2,108	

16. 緊急処置時受傷

1 はい	165	7.7%
2 いいえ	1,990	92.3%
合計	2,155	

受傷・曝露による損失経費

総計 1,009,504 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)		
1) 該当患者に実施した検査	595,243	円
2) 受傷者に実施した検査	414,261	円
■ 業務中断/職場離脱		0円
小計	1,009,504	円
■ 代務採用経費	0	円
合計	1,009,504	円
■ 感染・発症予防措置の費用 (HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	51,994	円
■ 発症後の治療費用	0	円

公労災の申請をしたもの

1	はい	243	42.7%
2	いいえ	326	57.3%
合計		569	

公労災の認定状況

1	はい	157	98.7%
2	いいえ	2	1.3%
合計		159	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00	日
就業制限	0.00	日
計	0.00	日